

### Library Information

#### 図書室からのお知らせ

##### ■本の入荷について

図書室では、毎週新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447(内線331)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

#### 替え玉の総理が国民のために挑む 中山 七里著 / 『総理にされた男』



NHK 出版  
小説

総理大臣に瓜2つの容姿とものまね芸で、密かに話題を集めていた売れない舞台役者・加納慎策は、総理の「替え玉」というとんでもない密命を受ける。国民の切実な願いを置き去りにした、不条理な状況に直面した彼が「総理」として挑んだ先には…。予測不能な圧巻の展開と、スカッとする読後感がたまらないおすすめの本1冊です。

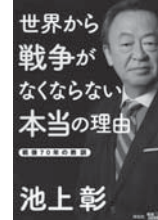
#### 大切な「いのち」について学ぶ本の のびみ作 / 『ママがおばけになっちゃった!』



講談社  
児童書

とつぜん、「おばけ」になってしまったママ。いちばん心配なのは4歳になる息子のかんたろうのことです。夜12時をすぎると、かんたろうの部屋に現れて…。切なくてホロリとしますが、思わずクスッとわらってしまうところもある、「いのち」の愛おしさがあふれる絵本です。テレビなどで紹介された話題の、大人にも読んでもらいたい本です。

#### なぜ「過ち」は繰り返されるのか 池上 彰著 / 『世界から戦争がなくなる本当の理由』



祥伝社  
一般書

第2次世界大戦から70年経つ今、2015年にも世界ではたくさん戦争が起こっている。なぜ、戦争は繰り返されるのか。本書では、戦争が生まれる理由から、日本と世界がどのように戦後を生きてきたのかを分かりやすく解説する。果たして日本は、戦争から得た学びをきちんと考え未来へとつなげていけるのか。読み応えのある1冊です。

#### 簡単・便利なレシピが盛りだくさん 柳沢 英子著 / 『やせるおかず作りおき』



小学館  
教養・娯楽

52歳で食事法のみで73kgから、1年後に26kg減の47kgに。料理研究家である著者が証明する、やせる食べ方のルールと、実際に食べていた「やせる作りおき」レシピを紹介。健康診断の数値も劇的に改善したというレシピは、男女、年齢問わないものですが、代謝が落ちてやせにくくなる50代以上の世代には、特におすすめしたい1冊です。

#### 町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

**私**は、ミステリーを読み始めて60年になり、オールドミステリーファンであると自認しています。しかし、最近のミステリーにはいささか不満を持っています。それは、物語の展開に関してアンフェアな点があると感じるからです。

例えば、謎解きの場面で「実は、双子の弟がいた」「秘密の抜け道があった」などと、それ

#### 今月の案内人



市下 克幸さん  
〔下横田区〕

までの展開には全く触れずに謎解きの場面で急に明かされる「伏線」。オールドファンは、作者の伏線

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

#### 私のおすすめ図書

『東京帝大叡古教授』（門井 慶喜著）

語学・文学・史学など人文科学にも通じる“知の巨人”である主人公・宇野辺叡古（うのべいこ）が連続殺人事件に遭遇、そして謎を追いかける。

を探りながら、作者は伏線に気付かれないように、というのがミステリーの醍醐味なのです。

今回紹介する「東京帝大叡古教授」はオールドファンを楽しませてくれる作品でした。明治時代を舞台に、殺人事件の謎解きと、作品の終末まで本名が明かされない主人公は誰かという2つの謎からなっています。殺人事件の謎解きはそれなりの出来栄と感しましたが、主人公

の素性が最後にあかされた時は「してやられた」と思いました。後で読み直すと主人公の素性は誰かということについての伏線は張られておりました。

久しぶりに作者にうまく「だまされた」と感じ、このようなミステリーが多く発表されることを望みます。

ぜひ、ご一読をお勧めします。



## Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

### ▶ 公民館主催講座

#### 郷土の歴史を訪ねて

- 開催日・集合時間  
10月22日(木) 午前9時30分集合
- 集合場所  
町生涯学習センター
- 見学場所  
世界文化遺産に認定された三角西港、ミカン狩り
- 参加費  
昼食代 1,200円  
ミカン狩り代 500円
- ※雨天の場合は、戸馳花の学校(入場料300円)に変更あり。
- 定員  
25人
- 参加申し込み期間  
10月7日(水) から
- ※定員になり次第締め切ります。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

### ◀ 公民館出前講座 「熱中症について」

8月26日(水) 町民センターで、出前講座「熱中症と認知症」を開催しました。講師の町総合保健福祉センター・木村真澄保健師が、熱中症を主題に予防や応急処置について説明。



▲木村保健師から熱中症対策のポイントを学ぶ受講生たち

「衣食住の工夫での熱中症予防として、涼しい服装と、しっかりと食事を摂ること、エアコンなどを上手に

### ◀ 公民館主催講座 「魚のさばき方」講座

9月16日(水)、シニア世代の講座「魚のさばき方」講座を町総合保健福祉センターで開催しました。岩崎雅徳さん(割烹うおや料理長)を講師に受講生15人がアジの刺身用のさばきに挑戦。3枚におろしていく先生の鮮やかな手つきとは異なり、実際やってみるとなかなか思うようになりません。初めての男性もベテラン主婦も魚に向かって悪戦苦闘しました。その後、アジフライ用のさばき方や包丁の研ぎ方の説明もあり、男性の受講生は、「家でもたまには包丁を持って、練習します」と意欲いっぱいに話しました。



▲講師の岩崎さんから魚のさばき方のコツを学ぶ受講生たち

## Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

### ● 「子どもの人権」について

インターネットや携帯電話等が普及し、子どもたちの利用も増加しています。一方、それに伴い深刻な問題も起きています。私たちは、子どもの人権を守るためにどういったことに取り組むべきでしょうか。

私たち大人が子どもたちに伝えるべきことは何でしょう。子どもたちは、コミュニケーションの範囲が大人と比べて極端に狭いのが現実ですが、ネットを使うと把握すらできないくらいにその範囲が広がります。

ネット上で起きる問題というと、

つい技術や機械の問題だと思いがちですが、携帯電話やスマートフォンはコミュニケーションの道具です。

私たち大人は、他者とコミュニケーションをとる際に最も大切なことは相手の人権を尊重することだと子どもたちに伝えることが重要です。機械や技術に惑わされることなく、私たちが培ってきた人権感覚で、子どもたちにあるべきコミュニケーションの姿を、今まで以上にしっかりと伝えるべきです。「豊かな人権感覚こそがネット社会を生きるためのパスポート」だと思います。

そして、現実の世界の中で他者の

痛みがわかるような子どもであってほしいと思います。顔をつきあわせ、相手の息づかいを感じながら、実際に語り合い、笑い、様々なことを分かち合えるような豊かな人間関係を築くことで、ネット上でも正しい振る舞いができるようになってくると思います。

～熊本県人権情報誌

『ココロ通信 Vol.30』より～

- 人権に関するお問い合わせ先  
町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447(内線324)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp